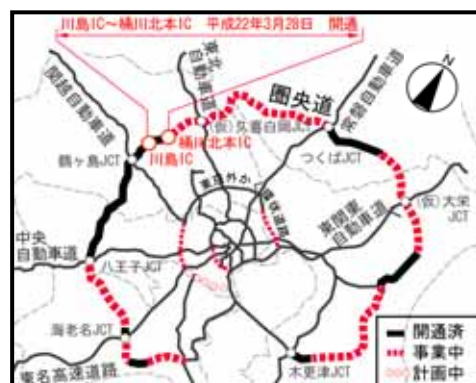
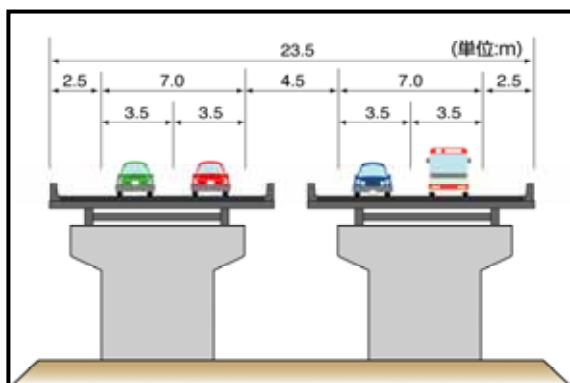


圏央道開通区間概要

- 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ 40～60km の位置に計画されている総延長約 300km の環状の自動車専用道路で、H22.3 月末までに約 103km が開通しています。
- 今回開通区間の概要
 - ・ 路線名 : 国道 468 号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）
 - ・ 開通区間 : 川島 IC（川島町大字平沼）から桶川北本 IC（桶川市大字川田谷）までの延長 5.7km
 - ・ 開通 IC : 桶川北本 IC
 - ・ アクセス道路 : 国道 17 号上尾道路
 - ※アクセス道路となる国道 17 号上尾道路の県道川越栗橋線（桶川市大字川田谷）から県道さいたま鴻巣線（桶川市大字川田谷）までの延長 2.1km も暫定 2 車線で圏央道と同時開通
 - ・ 車線数 : 4 車線
 - ・ 当該区間の経緯 : 平成 6 年度事業化、平成 8 年度都市計画決定、平成 11 年度用地買収着手、平成 14 年度工事着手

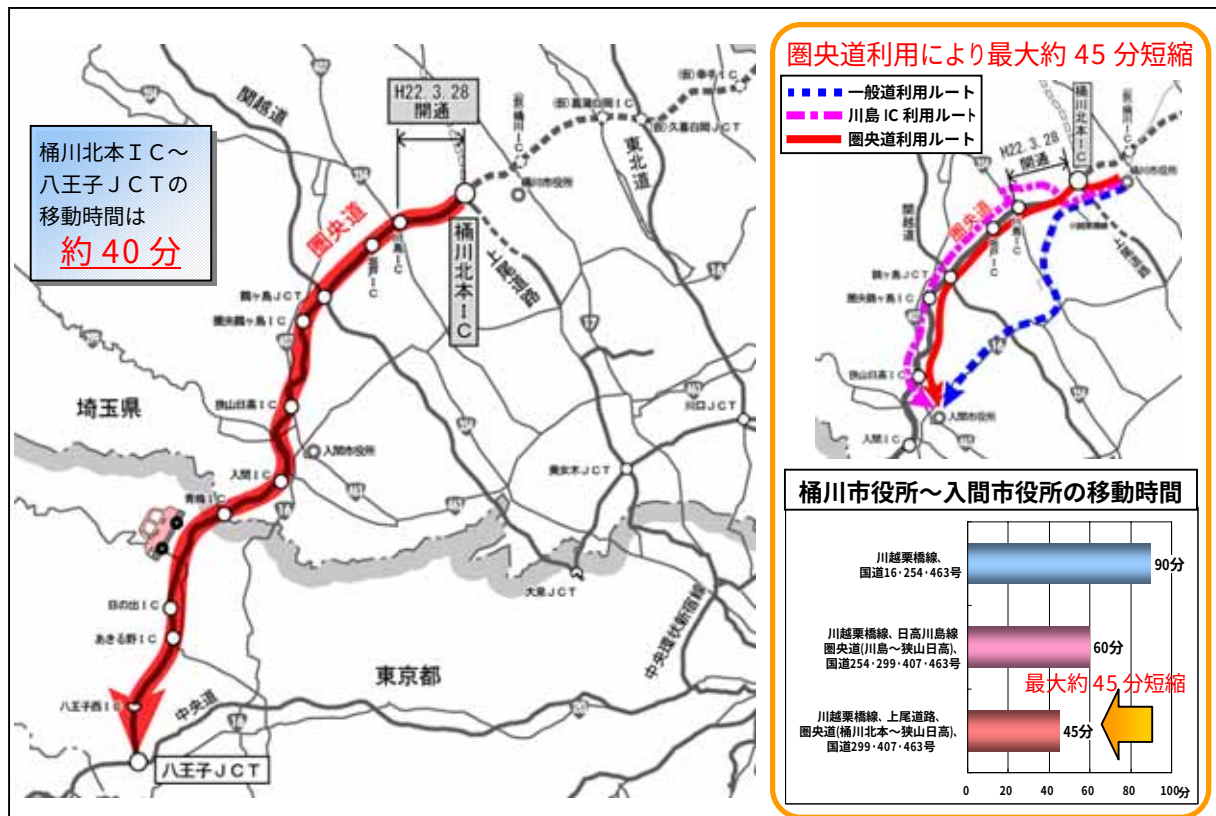
埼玉県内の圏央道位置図



圏央道全体図

■ 川島 IC～桶川北本 IC の開通により東西方向のアクセスが向上

- ・ 桶川北本 IC から中央道八王子 JCT までの移動時間は約 40 分。
- ・ 桶川市から入間市までの移動時間が一般道利用と比べ、最大約 45 分短縮。
(一般道利用約 90 分→圏央道利用約 45 分)



※移動時間はH17 道路交通センサスより算出。
圏央道は 80km/h、上尾道路は 60km/h により算出。

H22.3.28 に開通した圏央道 桶川北本IC

○桶川北本IC (桶川市大字^{かわたや}川田谷)



桶川北本IC (平成22年3月撮影)